

# 2008年3月期第1四半期決算について

---

2007年8月23日  
日本板硝子株式会社

## 08年3月期 第1四半期の振り返り

---

1. 4月より、両社統合組織がスタート
2. 豪州子会社譲渡及び投資有価証券の売却により特別利益計上
3. 前年第1四半期は、ピルキントン社は持分法適用であったため、前年同期比で売上、利益ともに大幅アップ

# 連結損益計算書

(単位：10億円)	06年4-6月	07年4-6月	08年3月期通期
売上高	63.2	217.8	850.0
暖簾等前営業利益	1.3	18.3	—
(暖簾等前営業利益率)	2.1%	8.4%	—
暖簾、無形資産償却	-	6.2	—
営業利益	1.3	12.1	45.0
(営業利益率)	2.0%	5.6%	5.3%
営業外損益	-0.9	-4.1	—
経常利益	0.4	8.0	27.0
(経常利益率)	0.7%	3.7%	3.2%
特別損益	41.0	49.6	—
税引前当期利益	41.4	57.6	—
税引後当期利益	24.1	46.9	53.0
(当期利益率)	38.2%	21.5%	6.2%
EBITDA	4.8	30.6	119.0
1株あたり当期利益(円)	54.3	70.2	79.3

1. 売上、利益が、前年同期比大幅アップ。
2. 暖簾償却 約27億円 無形固定資産償却 約35億円 税効果(税金負債の戻し) 約10億円
3. EBITDA 306億円 前期比大幅増。暖簾等償却前利益と同様に、ほぼ想定通りの実績。
4. 営業外損益 41億円 金融収支 48億円 持分法投資損益 +20億円 (NHテクノ復調など)
5. 特別損益 +496億円 豪州子会社売却益 +357億円 投資有価証券売却益 +131億円 など
6. ポンド円レート 当初計画:215.0円 実績 :239.5円

## 連結貸借対照表

(単位：10億円)	2007年3月末	2007年 6月末
流動資産	465.8	519.0
（うち、現預金）	(160.9)	(223.1)
固定資産	943.1	956.3
総資産	1,408.9	1,475.3
負債	1,058.3	1,064.9
（うち、有利子負債）	(561.1)	(586.4)
資本（純資産）	350.6	410.4
負債・資本計	1,408.9	1,475.3
期末発行済株数（百万株）	668.4	668.4
株主資本比率	23.9%	26.8%
BPS(円)	504.6	590.5

1. 07/6月末 暖簾残 2,142億円  
 （円安為替要因により 07/3月末対比 + 92億円）  
 ビルキントン買収後 無形資産残 1,737億円  
 （07/6月末円ポンドレート 246.9での換算ベース）

## 財務指標 (07/6末実績 vs.07/3末実績)

---

- Net D/E ratio- 0.92 (vs.1.19@ 07/3末)
- Gross D/E ratio- 1.49(vs.1.66@ 07/3末)
- Net Borrowings - 3,633億円(vs.4000億円@07/3末)
- Gross Borrowings- 5,864億円(vs.5611億円@ 07/3末)  
\* +253億の主な要因は、為替円安による
- EBITDA- 306億円

財務健全性は向上

## 当期売上高、営業利益実績の事業別地域別マトリクス

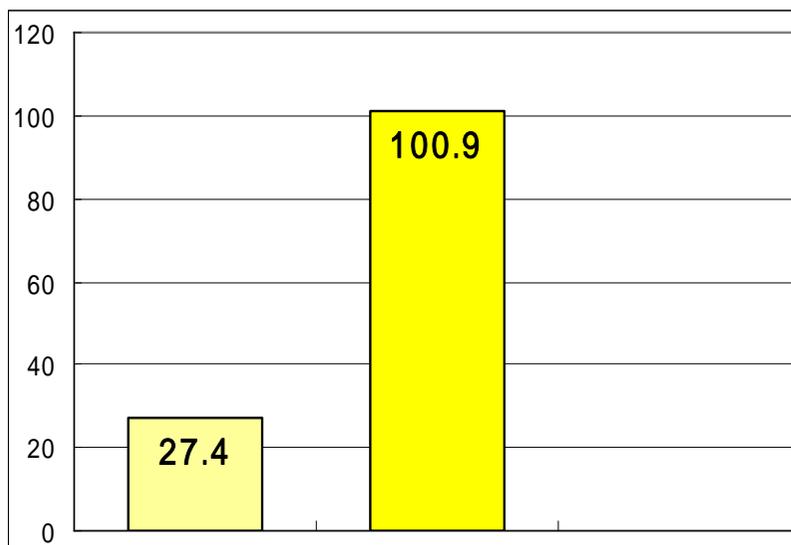
売上高	(10億円)		日本	欧州	北米	その他	合計
	建築用			24.8	58.4	8.0	9.7
自動車用			13.5	50.6	22.7	8.4	95.1
その他	情電		-	-	-	-	10.3
	繊維		-	-	-	-	9.0
	その他		-	-	-	-	2.5
			12.7	4.1	0.3	4.6	21.8
合計			51.1	113.1	30.9	22.7	217.8
営業利益	(10億円)		日本	欧州	北米	その他	合計
	建築用			-0.1	11.1	0.0	2.6
自動車用							6.9
その他	情電		-	-	-	-	1.1
	繊維		-	-	-	-	0.8
	その他		-	-	-	-	-3.4
			0.9	-2.6	0.0	0.2	-1.5
合計			0.8	8.5	0.0	2.8	12.1

(注) 暖簾代、無形固定資産償却費は各地域、各セグメントに配賦済み

# 建築用ガラス事業 概況

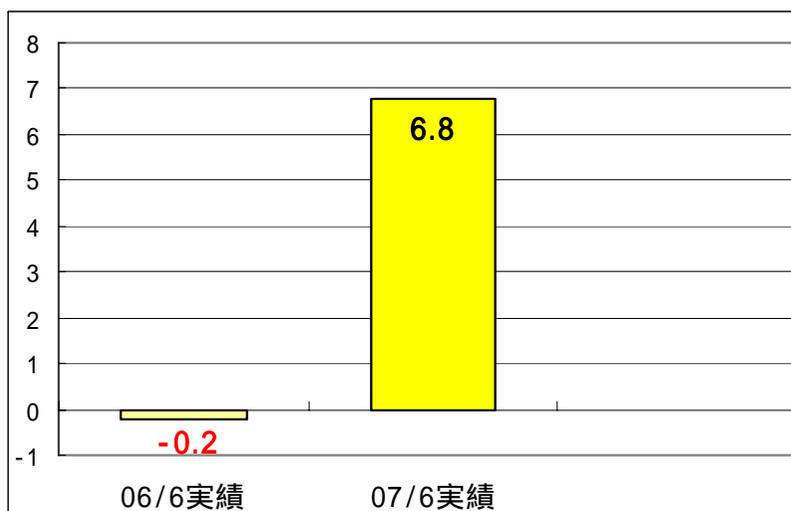
## 売上高

【10億円】



## 営業利益

【10億円】



### < 欧州 >

旺盛な需要の下で、ほぼ全域において好業績。

### < 日本 >

厳しい状況下、売上はほぼ前年並み。  
損益は型板生産調整等のマイナス要因がなくなったことにより改善。

### < 北米 >

国内需要低迷。出荷量、販売価格とも弱含みで減収。

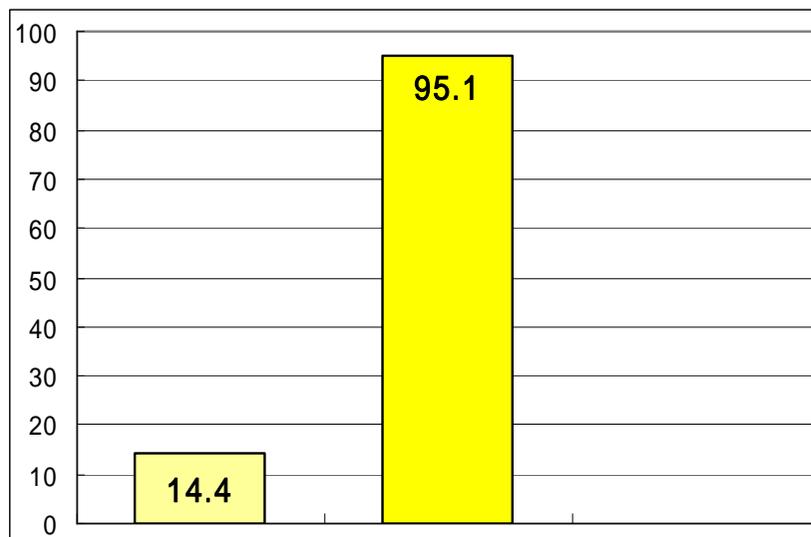
### < その他 >

南米地域は、域内市場活況により好調を継続。東南アジア地域では売上回復基調。

# 自動車用ガラス事業 概況

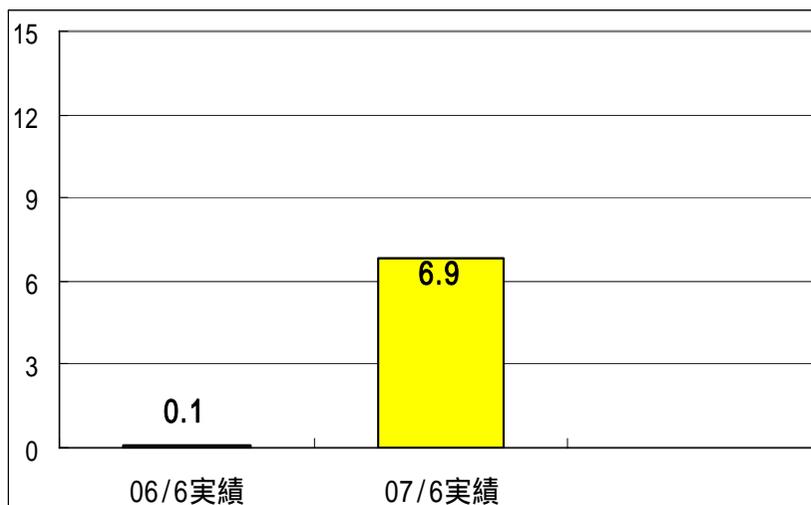
## 売上高

【10億円】



## 営業利益

【10億円】



### < 欧州 >

新車向け(OE)は堅調。補修ガラス(AGR)についても前年を上回る水準。

### < 日本 >

国内自動車販売の減速の下、新車組み立て台数減少により減収。

### < 北米 >

OEは前年並みの水準。 AGRは前年比やや改善。

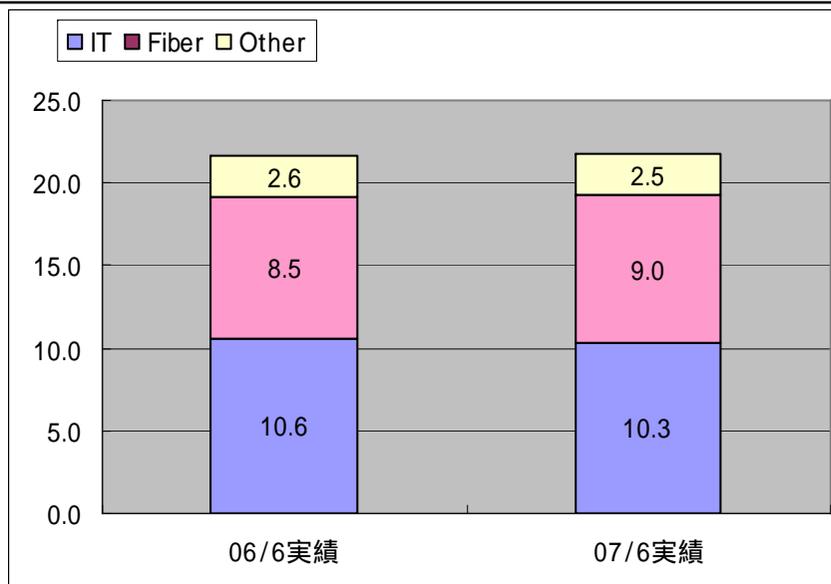
### < その他 >

南米地域及び中国では、前年比増収。

## その他事業(情報電子、硝子繊維、他) 概況

### 売上高

【10億円】



#### < 情報電子 >

複合プリンタ向けレンズ、中小型液晶 (STN, TN) 用ガラス基板は、堅調。関連子会社の手掛ける中小型液晶用パネルの販売が低迷。

#### < 硝子繊維 >

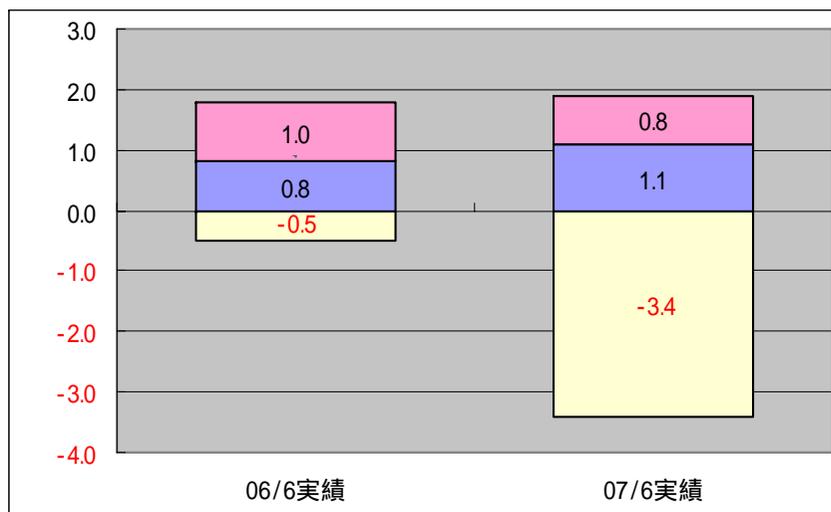
欧州向けゴムコードが好調継続。フィルター市況が弱含み。

#### < その他 >

本社機能共通費・システム等費用計上。

### 営業利益

【10億円】



## 今期連結業績予想

(単位:10億円)	07年4-6月 実績	07年4-9月 見通し	07年4月-08年3月 見通し
売上高	217.8	430.0	850.0
暖簾等償却前 営業利益	18.4	-	-
暖簾等償却費	-6.3	-	-
営業利益	12.1	25.0	45.0
営業外収支	-4.1	-	-
経常利益	8.0	14.0	27.0
特別損益	49.6	-	-
税前利益	57.6	-	-
当期純利益	46.9	47.0	53.0
暖簾等償却前 当期利益	52.2	-	-
EBITDA	30.6	-	119.0
EPS(円)	70.2	70.3	79.3
暖簾等償却前 EPS(円)	78.1	-	-
円ポンド換算レート(円)	¥239.5	¥225.0 (2Q)	¥230.0

## ご注意

---

当資料の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。

その要因の主なものとしては、主要市場(日本、欧米、アジア等)の経済環境及び製品需給の変動、為替相場の変動等があります。